

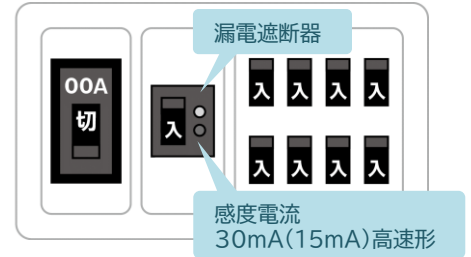
このマニュアルは、感震ブレーカー「ガルシャット」を正しくご使用いただくための取付け手順を簡単にまとめたものです。ご注意情報などの詳細は、必ず製品に付属の取付説明書 兼 取扱説明書をお読みください。

★コンセントプラグを差し込むのは取付けの最後におこなってください
 (本製品が作動して、漏電ブレーカーが遮断され、ご家庭で使用している電気機器がすべて遮断されます)

■取付前のご確認

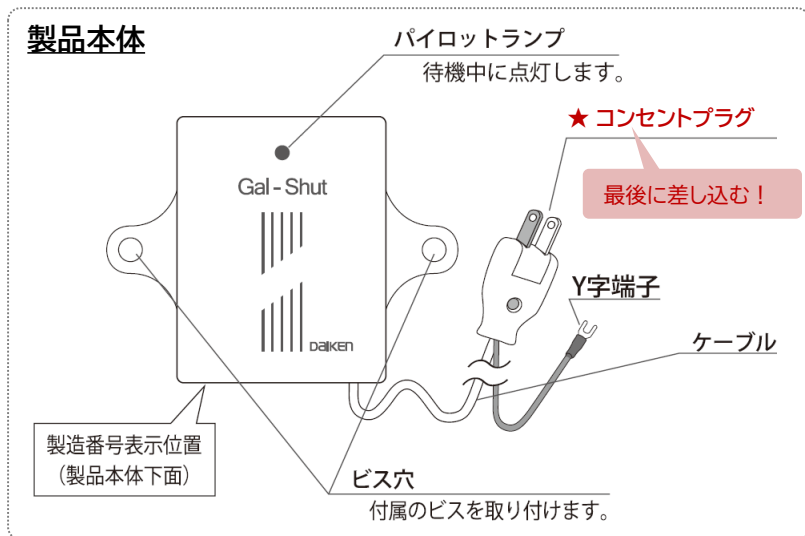
- ・既存の分電盤内に漏電ブレーカー(高速形30mA以下)が設置されていることを確認してください。
 (設置されていない場合、強制遮断機能が作動しません)

(漏電ブレーカーの表示例)



■梱包内容のご確認

- ・本製品を分解、改造することは絶対にしないでください。
- ・取付ビスなどの付属品を、お子様の手の届かない所に保管してください。
- ・取付ビスは先端が鋭利になっています。取扱いに十分ご注意ください。



■取付け手順

① 本体を取り付ける

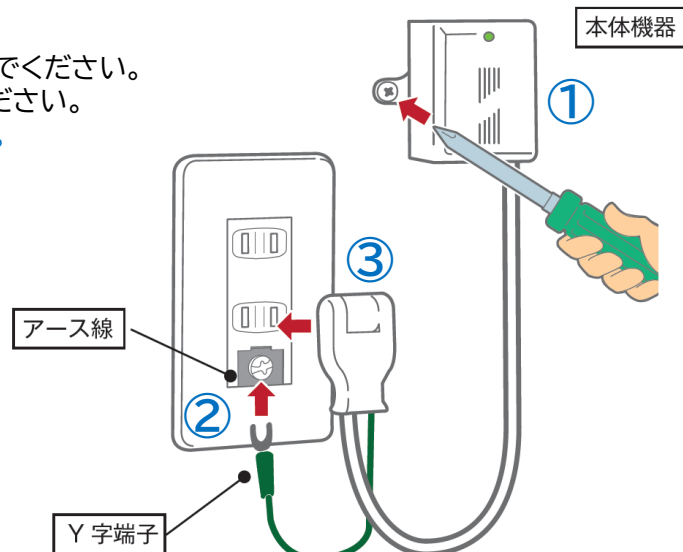
本体をコンセント付近の壁に、裏面の両面テープで仮貼りし、付属品の取付ビスを締め込む。
 ※取付ける壁面は、石膏ボードや木下地などを選んでください。
 凹凸がある場所や、タイル等には取付けないでください。
 ※付属品の水平器を使って、水平を取ってください。

② アース線を接続する

コンセントのアース線に、Y字端子を差し込む。
 ※コンセントのタイプによってアース線の接続方法が異なります。

③ ★コンセントプラグを差し込む

コンセントプラグの白い方を左にして差し込みます。
 ※逆向きには差し込めません。



■取付け後の確認

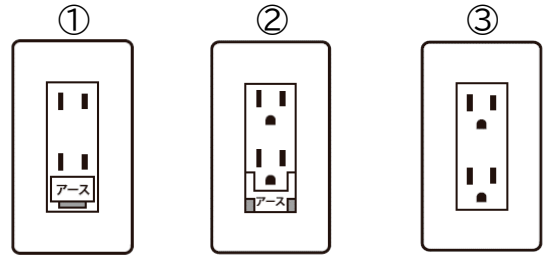
- ・本体のパイロットランプが点灯していることを確認してください。
 ランプが点灯していれば、正しく取付けができています。

このマニュアルは、感震ブレーカー「ガルシャット」を正しくご使用いただくための取付け手順を簡単にまとめたものです。ご注意情報などの詳細は、必ず製品に付属の取付説明書 兼 取扱説明書をお読みください。

■使用可能なコンセント

・以下のコンセントに取付けできます(右図参照)

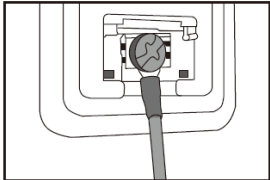
- ①アースターミナル付きコンセント
- ②アースターミナル付き接地極付きコンセント
- ③接地極付きコンセント



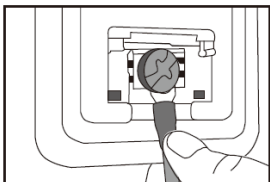
■アース線の接続について

○アースターミナル付きコンセントの場合

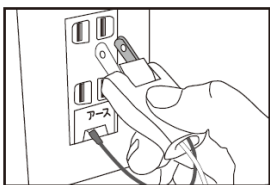
・ネジのあるタイプ



① アース線のフタを手前に引くようにして開き、ネジをゆるめてY字型の端子を差し込みます。

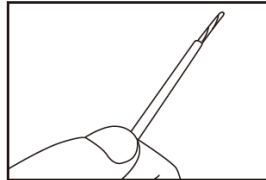


② ネジをしめた後、アース線を軽く引っ張り、線が抜けないか念のために確認してください。

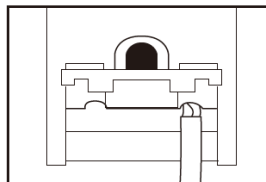


③ フタを閉じ、コンセントプラグの白い方を左に差し込んでください。

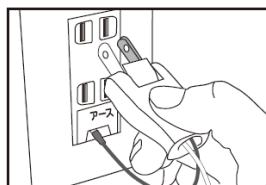
・ネジのないタイプ(ワンタッチ式-1)



① アース線のY字端子を切り取り、銅線を剥き出しにしてねじってください。

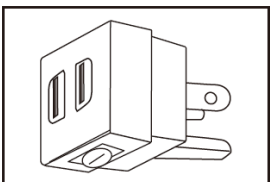


② アース端子部分のフタをあけて、アース線を穴に差し込みます。フタを閉め、確認のためアース線を軽く引っ張り、抜けなければ取り付け完了です。

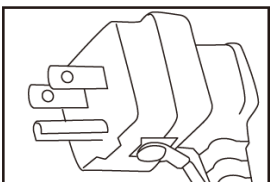


③ コンセントプラグの白い方を左に差し込んでください。

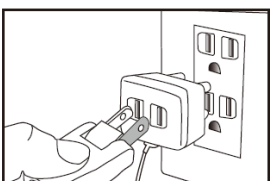
○接地極付きコンセントの場合



① アースターミナル付き変換アダプタをご用意ください。

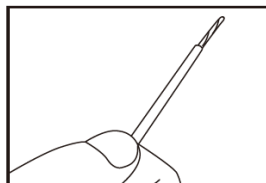


② アースターミナル付き変換アダプタについているネジをゆるめて、Y字型の端子を差し込みます。

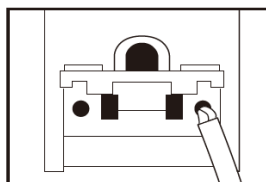


③ コンセントプラグの白い方を左にして変換アダプタに差し込んでください。その後、接地極付きコンセントに差し込んでください。

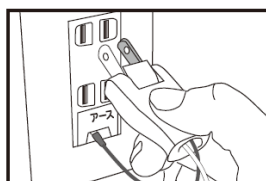
・ネジのないタイプ(ワンタッチ式-2)



① アース線のY字端子を切り取り、銅線を剥き出しにしてねじってください。



② アース端子部分のフタをあけて、四角い黒いボタンを押しながらアース線を穴に差し込みます。確認のためアース線を軽く引っ張り、抜けなければ取り付け完了です。



③ フタを閉じ、コンセントプラグの白い方を左に差し込んでください。

感震ブレーカー ガルシャット (品番:SD 0101-01)

お施主様へ必ず本説明書をお渡しください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。本説明書は取付後も大切に保管し、いつでも使用できるようにしてください。

- この製品は、震度5強相当の揺れを感知すると、自動で漏電ブレーカーを遮断することで、地震による通電火災を低減する感震ブレーカーです。
- この製品は震度5強相当の揺れを感知して作動しますが、地震の揺れ方や家屋の構造などにより作動しないことがあります。また、震度5強未満の揺れでも作動することがあります。
- この製品は既存の分電盤内に漏電ブレーカーが設置されていない場合、強制遮断機能が作動しません。必ず漏電ブレーカー（高速形30mA以下）が設置されていることを確認してください。
- この製品が作動しますと、ブレーカーが遮断され、ご家庭で使用している電気機器は全て遮断されます。遮断に伴う故障・ケガ・事故等については、弊社はいかなる場合も一切責任を負いません。

警告

⊘	<p>本製品カバーを開けないでください。 (故障の原因になります)</p> <p>ねじる、ひっぱる、などケーブルの損傷につながる行為はしないでください。 (ケーブルが損傷して故障・火災・感電の原因となります)</p> <p>ケーブルを外すときは必ずコネクタを持ち、ケーブルを引っ張って抜かないでください。 (ケーブルが損傷して故障・火災・感電の原因となります)</p> <p>濡れた手でケーブルを外さないでください。 (感電の原因となります)</p> <p>振動の多いところには設置しないでください。 (誤作動、故障の原因となります)</p> <p>本体に強い衝撃をあたえないでください。 (誤作動、故障の原因となります)</p>
	<p>表示された電源電圧で使用してください。 (AC100V 50Hz/60Hz)</p> <p>取り外すときは必ず電源プラグを外しておこなってください。(漏電ブレーカーが落ちます)</p> <p>プラグをコンセントに差込むのは取付けの最後におこなってください。</p>

注意

<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は地震による通電火災を低減するもので、災害や事故等による被害を補償するものではありません。 ●本製品は地震を予知するものではありません。 ●本製品は震度5強相当以上の地震を感知して作動し、通電災害(電気火災など)を低減することを目的としていますので、本製品が設置された家屋の設備などの保護を保証するものではありません。 ●本製品は設置地域、建物の状況によって気象庁が発表する震度とは異なる作動をする場合があります。 ●地震に類似した振動が発生する場所では作動することがあります。 <p><誤作動の可能性がある場所の事例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型ドアや引戸の近く ・連続して振動、衝撃を発生させる機器・設備の近く ・強度が低い壁面への取付け 	<p>【不要になったときのごみの分別について】 廃棄方法は、お住まいの各自治体の指示に従ってください。</p>
---	---

保証書

このたびは 感震ブレーカー ガルシャットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お買い上げいただきました商品につきましては、本保証書記載の内容により保証させていただきます。

商 品 名 感震ブレーカー ガルシャット
品 番 SD 0101-01
保 証 期 間 お買い上げ日より1年間
お 買 上 げ 日 西 暦 年 月 日

お 客 さま	ご住所
	お名前 電 話
工 事 店	住所・工事店名
	電 話

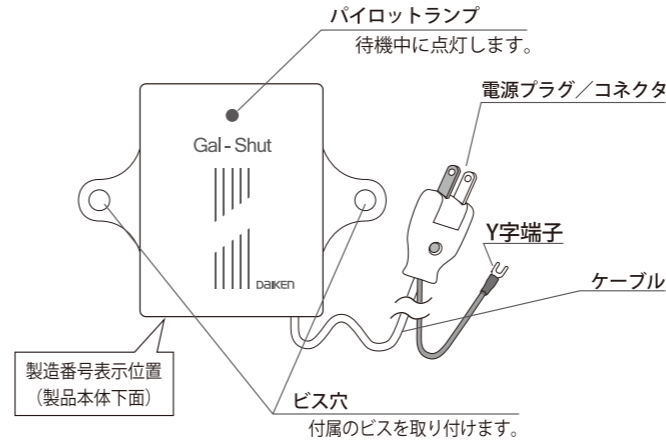
保証規定



- 保証期間は、お買い上げ日から1年間といたします。
- 通常のお取り扱いにおいて、保証期間内に万一故障した場合の修理は原則として無償でいたします。
- 保証期間内においても、次のような場合の修理は有料とさせていただきます。
 - ・お取り扱い上の誤りにより故障または破損した場合。
 - ・不当な改造や修理により故障または破損した場合。
 - ・お引越しいによる輸送、移動、衝撃、振動により故障または破損した場合。
 - ・保証書の紛失またはご提示のない場合。
 - ・保証書の所定事項に記載漏れ、または字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- お客様へ
 - ・アフターサービスについてご不明な点は、工事店へお問い合わせください。
 - ・本書にお買い上げ日ならびに工事店の記載のないものは保証の対象となりませんので、ご購入時に必ずご確認ください。
 - ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
 - ・この保証書によって保証書を発行している者(保証履行者・保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

大建工業株式会社 DAIKENのホームページアドレス <http://www.daiken.jp/>

梱包品一覧

- ・製品本体



- ・取付ビス (2本) 
- ・水平器 


- ・取付説明書兼取扱説明書 (本紙)


注意

<ul style="list-style-type: none"> ●この製品は既存の分電盤内に漏電ブレーカーが設置されていない場合、強制遮断機能が作動しません。必ず漏電ブレーカー(高速形30mA以下)が設置されていることを確認してください。 ●本製品は停電時には作動しません。 ●取扱説明書と異なる取付けをおこなった場合は作動しないことがありますので、必ず取扱説明書に記載された取付け方法を守ってください。 ●本製品は震度5強相当の揺れを感知すると瞬時にブレーカーをOFFにします。電源が遮断されても問題がないことを確認してからご使用ください。 ●本製品を分解、改造することは絶対にしないでください。 ●本製品が作動した場合、避難時の照明が確保できない可能性があります。停電時に自動で点灯するライトや懐中電灯などの照明器具を常備してください。 ●漏電ブレーカーの復電作業の際に、脚立などの台に乗る作業では、台をおさえる人員と2名以上で作業をおこなってください。 ●復電作業の際は、使用中の電気機器は必ず電源を落としてください。 ●人工呼吸器等生命維持等医療器具を使用されている場合は、UPS等補助電源の作動を確認してください。 ●本製品の使用に起因するあらゆる派生的損害について、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。 ●予告なく製品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

1. ご使用前に

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分しています。

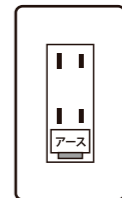
	警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
---	----	----------------------------------

	注意	誤った取扱いをしたときに軽症または家屋・家財などの物理的損壊に結びつくもの
---	----	---------------------------------------

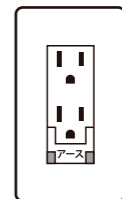
本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

	禁止		指示に従う
---	----	---	-------

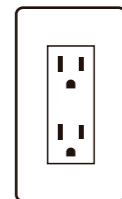
2. 使用可能なコンセント



アースターミナル付きコンセント



アースターミナル付き
接地極付きコンセント



接地極付きコンセント

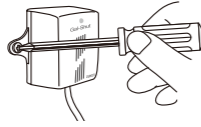
3. 本体の設置

【本体の設置の前にご確認ください】

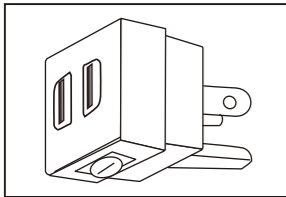
- ①既存の分電盤内に漏電ブレーカー（高速形 30mA 以下）が設置されていることを確認してください。（漏電ブレーカーが設置されていない場合、強制遮断機能が作動しません）
- ②接地工事がおこなわれていることを確認してください。（テスターを用いることで、接地工事がおこなわれているか確認することができます。テスターリードの一方をコンセントの非接地側、もう一方をアース端子に差し込み、交流電圧が約 100V であることを確認してください。）

【以下の手順に沿って、本体の設置をおこなってください】

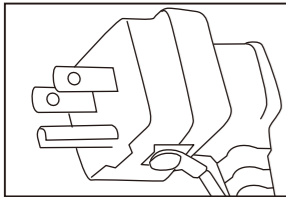
- ①接地用端子の付いたコンセント付近の壁に、製品本体裏側の両面シールの剥離紙を剥がして、この製品を仮貼ります。
- ②製品の上に付属の水平器を置いて水平が取れていることを確認し、本体を強く押し壁に圧着してください。（気泡が水平器の中央にあれば水平が取れている状態です。）
- ③取付ビスをビス穴に取り付けてください。
※ 付属の取付ビスには接着剤を塗布（プレコート加工）しています。ビスの締め付け後に固着反応が始まり、一定時間（約 24 時間）経過後にビスが固定されます。



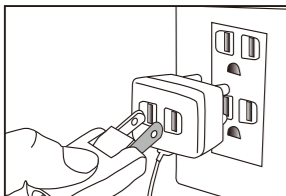
接地極付きコンセントの場合



①アースターミナル付き変換アダプタをご用意ください。

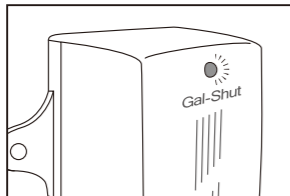


②アースターミナル付き変換アダプタについているネジをゆるめて、Y 字型の端子を差し込みます。



③コンセントプラグの白い方を左にして変換アダプタに差し込んでください。その後、接地極付きコンセントに差し込んでください。

- ⑤本体のパイロットランプが点灯していることを確認してください。（ランプが点灯していれば、正しく設置ができています。）

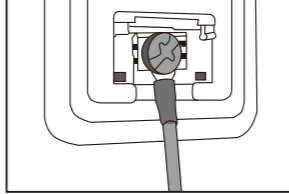


!	取り付ける壁面は、両面シールが貼れる平らな面を選んでください。凹凸がある場所には設置しないでください。
⊘	ビスが取り付けられない場所（タイル等）には設置しないでください。

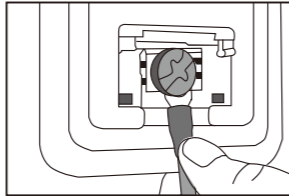
④本製品のアース線をアース端子に接続してください。

●アース線の接続について アースターミナル付きコンセントの場合

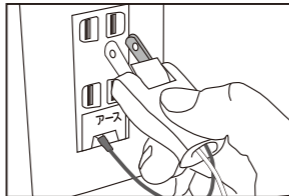
・ネジのあるタイプ



①アース線のフタを手前に引くようにして開き、ネジをゆるめて Y 字型の端子を差し込みます。



②ネジをしめた後、アース線を軽く引っ張り、線が抜けないか念のために確認してください。



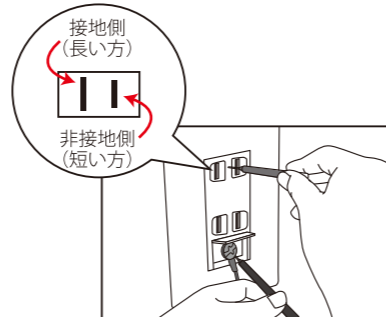
③フタを閉じ、コンセントプラグの白い方を左に差し込んでください。

パイロットランプが点灯しない場合

3. 本体の設置に従って設置をしても、パイロットランプが点灯しないときは、テスターを用いることで、以下の手順で原因を確認することができます。（詳しくは施工業者様へお問い合わせください。）

確認方法

- ①テスターリードの一方をコンセントの非接地側（短い方）、もう一方をアース端子に差し込んで、交流電圧を測定してください。

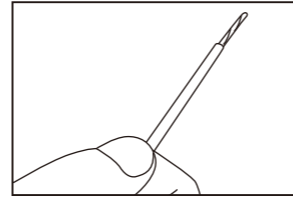


交流電圧が約 100V を示さない →②へ
交流電圧が約 100V を示している →④へ

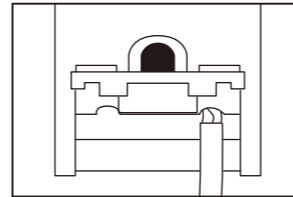
- ②テスターリードの一方をコンセントの接地側（長い方）、もう一方をアース端子に差し込んで、交流電圧を測定してください。

交流電圧が約 100V を示さない →⑥へ
交流電圧が約 100V を示している →④へ

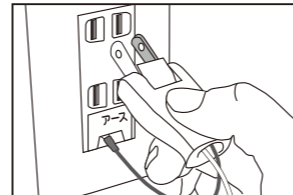
・ネジのないタイプ(ワンタッチ式-1)



①アース線の Y 字端子を切り取り、銅線を剥き出しにしてねじってください。

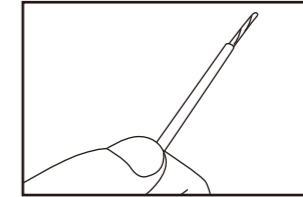


②アース端子部分のフタをあけて、アース線を穴に差し込みます。フタを閉め、確認のためアース線を軽く引っ張り、抜けなければ取り付け完了です。

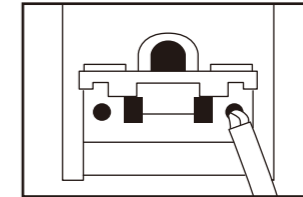


③コンセントプラグの白い方を左に差し込んでください。

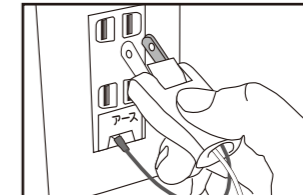
・ネジのないタイプ(ワンタッチ式-2)



①アース線の Y 字端子を切り取り、銅線を剥き出しにしてねじってください。



②アース端子部分のフタをあけて、四角い黒いボタンを押しながらアース線を穴に差し込みます。確認のためアース線を軽く引っ張り、抜けなければ取り付け完了です。



③フタを閉じ、コンセントプラグの白い方を左に差し込んでください。

原因・対処方法

- A 製品本体が故障している可能性があります。保証期間内であれば、無償交換いたしますので、お手数ですが、施工業者様までご連絡ください。
- B 接地工事が正しくおこなわれていない可能性があります。本製品は接地工事がおこなわれていない場合、強制遮断機能が作動しません。詳しくは施工業者様へお問い合わせください。
- C 結線工事にて、コンセントの極性（接地・非接地）が反対に取り付けられている可能性があります。正しく取り付け直すには電気工事が必要なため、施工業者様へお問い合わせください。

4. 定期点検及び耐用年数

定期的に製品本体のパイロットランプが点灯していることを確認してください。パイロットランプが点灯していれば、正しく設置ができている状態です。

- ⊘ 設置完了後は本体に触れないでください。（振動によって、誤作動を起こす可能性があります。）

パイロットランプ耐用年数について

製品本体のパイロットランプは約 10 年が耐用年数となっています。使用開始から耐用年数経過後にパイロットランプが点かなくなりましたら、製品の交換をおすすめします。

5. 遮断後の復旧方法

本製品の動作により漏電ブレーカーが遮断した場合は、まわりの安全確認を十分におこなってから、漏電ブレーカーのスイッチを入の状態にしてください。

6. 仕様

品番	SD 0101-01
定格電圧	AC100V(50/60Hz)
適応相線式	単相 2 線式、単相 3 線式
適応主幹ブレーカー	漏電ブレーカー 高速形 30mA 以下
設置場所	接地用端子の付いたコンセント
本体寸法	W74 mm・D36 mm・H56 mm
地震感知	震度 5 強相当以上 「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン」に準拠 ● 作動条件 加速度：250gal / 周期：0.3, 0.5, 0.7sec ● 不動作条件 加速度：80gal / 周期：0.3, 0.5, 0.7sec 加速度：250gal / 周期：0.1sec
付属品	取付ビス…… 2 水平器……… 1

製品に関するお問い合わせは… **お客様センター**

0120-787-505

受付時間 平日 9:00 ~ 17:00

(土・日・祝日・年末年始・お盆は休みとなります)

大建工業株式会社 | DAIKEN のホームページアドレス <http://www.daiken.jp/>